

主な出来事

【内政】

- 内閣の一部改造
- アリアンガ前大統領府官房長等の逮捕
- ヌルディン・ボンゴ氏の大統領執務調整官への任命に対する批判

【外政】

- ガボン・EU間の協力関係の正常化
- 中部アフリカ諸国経済共同体（ECCAS）機構改革にかかる臨時首脳会合の開催

【経済】

- IMF、信用拡大メカニズムに基づく融資の承認
- ボンゴ大統領とXue Man ファーウェイ・テクノロジー・グループ副代表の面会

【内政】

1 内閣の一部改造

2日、ンゴゲ・ベカレ首相は内閣の一部を改造する大統領令を発表し、ラクリュシュ・アリアンガ前大統領府官房長が人的投資・持続可能な開発目標戦略フォローアップ担当大臣に任命される等の改造が行われた。（3日付UN）

2 アリアンガ前大統領府官房長等の逮捕

3日、アリアンガ前大統領府官房長が、公金の流用問題で捜索総局（DGR）によって逮捕された。また、ンブンバ前鉱物・石油・炭化水素・ガス大臣もDGRによって逮捕された由。（3日付JA）

3 第5次ンゴゲ・ベカレ内閣の宣誓

4日、2日の内閣改造を受けて発足したンゴゲ・ベカレ内閣の閣僚が大統領府において宣誓を行った。（5日付UN）

4 ヌルディン・ボンゴ氏の大統領執務調整官への任命に対する批判

5日に開催された閣議において、大統領執務調整官（coordinateur general des affaires presidentielles）のポストの創設及びヌルディン・ボンゴ氏の同ポスト任命が決定されたことに対し、野党関係者等から、本件はボンゴ・ファミリーを中心とした側近政治である等の批判がなされた。（6日付GMT等）

5 ジャン・ピン氏によるヌルディン・ボンゴ氏の大統領執務調整官への任命に対する批判

ジャン・ピン氏は、ヌルディン・ボンゴ氏の大統領執務調整官への任命を仄めかしつつ、ガボン政府の君主政治化を批判しつつ、フランスに平和的な政権移譲のための支援を求めると発言した。（10日付GA等）

【外政】

- 1 ビリ・ビ・ンゼ外相による第9回アフリカ・カリブ・太平洋諸国会合への出席
ビリ・ビ・ンゼ外相は、9日から11日にかけてケニアのナイロビで開催された第9回アフリカ・カリブ・太平洋諸国会合にガボン政府を代表して参加した。(10日付UN)
- 2 ンゴゲ・ベカレ首相のアスワンフォーラムへの参加
ンゴゲ・ベカレ首相は、10日から11日にかけてエジプトで開催されたアスワンフォーラムに参加した。(11日付UN)
- 3 ボンゴ大統領と Hong Shao 中国人民政治協商会議副主席の会談
20日、ボンゴ大統領はガボンを訪問した Hong Shao 中国人民政治協商会議副主席と大統領府で会談した。同副主席の今回のガボン訪問は、ウィン・ウインの二国間関係強化の一環に位置付けられる。(21日付UN)
- 4 ボンゴ大統領とイスフ・ニジェール大統領の会談
21日、ボンゴ大統領は、実務かつ友好訪問の一環でガボンを訪問中のイスフ・ニジェール大統領と大統領府において会談を行った。両大統領は、アフリカ自由貿易圏やテロ対策等について議論した。(21日付UN等)
- 5 ガボン・EU間の協力関係の正常化
2016年8月の大統領選結果を受けたボンゴ大統領の再選に疑問を呈した2017年9月の欧州議会決議により冷却化したガボン・EU協力関係が、11月25日に行われた政策協議を経て、正常化に至った。同政策協議においては、高等通信当局(HAC)によるメディアへの制裁等についても議論が行われた。(16日付UN等)
- 6 中部アフリカ諸国経済共同体(ECCAS)機構改革にかかる臨時首脳会合の開催
18日、ECCAS機構改革にかかる臨時首脳会合がリーブルビルで開催され、ECCAS加盟国首脳等により、ECCAS機構改革にかかる法的文書が採択及び署名された。具体的にはECCAS創設改正条約、中部アフリカ平和安全保障委員会(COPAX)に関するプロトコール、財政規則、組織体系及び職員のスータスの改定が承認された。(19日付UN)

【経済】

- 1 中国企業によるマニョクを原料としたバイオエタノール生成事業への投資意向
Fulin Taihe 社(中国企業)は、マニョクを原料としたバイオエタノール生成事業に3,660億セーファ以上を投資する意向を示した。(6日付GMT)
- 2 IMF、信用拡大メカニズムに基づくガボン向け融資の承認
16日、IMFは、同日に開催されたIMF理事会において「信用拡大メカニズム」の第4回及び第5回レビューを終え、約1億2,350万ドルのガボン向け融資を承認した。(17日付GMT等)
- 3 ガボンの国家予算がここ10年で約倍増

2009年から2019年にかけて、ガボンの国家予算は1兆5,416億セーファから3兆330億セーファに増加した。同期間の公務員給料総額が倍増になったことなどが要因と考えられる。(17日付GMT)

4 ボンゴ大統領と Xue Man ファーウェイ・テクノロジー・グループ副代表の面会

17日(火)、ガボン訪問中のXue Manファーウェイ・テクノロジー・グループ副代表は、ボンゴ大統領と面会した。同面会では、技術分野における研修、能力強化、技術移転、大規模なデジタルインフラ建設等に関する議論が行われた。(18日付UN等)

出典:PR(大統領府公式HP),UN(ユニオン紙),GM(ガボン・マタン紙),GN(ガボン・ニュース電子版ニュース),AFP,GA(Gabonactu.com),GR(ガボン・レビュー電子版ニュース),LG(ル・ガボン電子版ニュース),GE(ガボン・エコ電子版ニュース),AFP(フランス通信社),GL(ガボンリーブル電子版ニュース),AFI(アフリカ・エネルギー・インテリジェンス),LP(LOUP紙),EN(エコー・ノール紙),GMT(ガボンメディアタイム),GI(ガボンインフォズ),LLV(ラ・リーブルビル電子版ニュース),JA(ジュンヌ・アフリック誌)